ギルド名

ポルステル遺跡調査隊

ギルドマスター

ラウル・ラカー

レベル	1	成長点	8	次レベル	8/10

ギルドメンバー	CL	種族	メイン	サポート	参考
ラジ	3	エルダナーン	アコライト	シャーマン	PC3：ゴミ
ヨーゼフ・クレープスバッハ	4	ヒューリン	メイジ	アコライト	PC2：少佐
ラウル・ラカー	4	ドゥアン	ウォーリア	モンク	PC4：重装近衛兵
フェアギス＝マイン	3	ヴァーナ	シーフ	ガンスリンガー	PC1：記憶喪失

スキル名	Lv	タイミング	効果
陣形	1	セット	戦闘移動。１シナリオ３回。
蘇生	1	任意	【ＨＰ】を【最大ＨＰ】まで回復。１シナリオ１回

所持品

軍資金：

-あらすじ
薔薇の災厄から数年が経ち、グランフェルデンでも活気ある町並みが戻りかけていた。
しかし突如として現れた妖魔の軍隊により国境を突破され、パリス同盟全体に緊張が走った。
今は国境の外にまで追い返しにらみ合いが続いているがいつまた攻めてくるかもわからない。

そんなグランフェルデンの一地方、ポルステルで発生した局地的な地震により未発掘の遺跡が発見された。
ポルステルの領主、ルートヴィヒはこれを天啓と受け取り調査団を結成、ただちに遺跡に派遣した。

遺跡で待つのは希望か絶望か。
それを知る者はまだ誰もいない。
GMも知らない。

-ギルド名
ラジとラウルだけだと、名前にこだわりがないだろうということで、一先ず「ポルステル遺跡調査隊」で進行。
４人揃った時に、改めてギルド名を決める。経緯としては「この名前だと味気ないから、決め直さないか？」的な。

-ギルド名候補(４人集合時)
アムネシアカルテット(燈籠)